

議案第 9 1 号

清和文楽館の指定管理者の指定について
次のように指定管理者を指定するものとする。

令和 5 年 1 2 月 7 日 提出

山都町長 梅田 穰

施設の名称	指定管理者		指定の期間
	住所	名称及び代表者	
清和文楽館	山都町大平 1 5 2 番地	一般財団法人清 和文楽の里協会 理事長 高橋 稔朗	令和 6 年 4 月 1 日から令和 1 1 年 3 月 3 1 日ま で

(提案理由)

山都町清和文楽邑条例（平成 1 7 年山都町条例第 2 4 号）第 1 6 条の規定に基づき、この公の施設の指定管理者を指定するにあたり、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 4 条の 2 第 6 項の規定により議会の議決を経る必要があります。

これが、この議案を提出する理由です。

「清和文楽館（道の駅清和文楽邑）」指定管理候補者の選定結果について

1、 募集及び選定の経過

月 日	内 容	
10 月 2 日	募集開始	非公募
10 月 16 日	指定管理施設現地説明会	
10 月 20 日	山都町指定管理候補者選定等に係る委員会（以下「委員会」という。）の設置及び委員の任命	募集要項説明、審査項目、配点等協議 （委員） ・熊本学園大学 ・（公社）熊本県観光連盟 ・（株）くまもと DMC ・南九州税理士会熊本県連合会 ・（一社）熊本県中小企業診断士協会 ・行政職員 1 名
10 月 23 日～ 11 月 2 日	申請書受付期間	応募者 1 団体
11 月 24 日	第 2 回委員会	審査会：プレゼンテーション、ヒアリング等の実施

2、 指定管理候補者及び選定理由

（1）指定管理候補者 一般財団法人清和文楽の里協会 理事長 高橋稔朗
山都町大平 1 5 2 番地

（2）選定理由

清和文楽館の指定管理者の募集については、現在の指定管理者である一般財団法人清和文楽の里協会のほかにないため非公募としたところである。申請書類・プレゼンテーション及びヒアリングをもとに「山都町公の施設の指定管理者の指定の手続に関する条例」で定める選定の基準に基づいて総合的に審査・選考を行った結果、応募者の得点は総合得点 600 点中 472 点であり、指定管理候補者として適当であると判断した。

3, 提案概要

指定管理料提案価格：23,370 千円（税込）、基準価格 23,370 千円（税込）

事業計画：

- 地元農家の人々によって脈々と伝承されてきた農村文化の清和文楽を後世に継承していくことが喫緊の課題。清和文楽人形芝居保存会と一体となって伝承と後継者育成を図る。
- 情報発信、町民の文化教養、福祉の向上と充実に寄与する。また、事業部門と総務部門を分離し、各業務に専念できる環境をつくる。
- 新作「超馴鹿船出冬桜」の文楽館バージョンの定期公演を行う。また、全国公演、県内外の出張公演にも積極的に取り組む。
- 後継者育成は喫緊の課題。教育委員会と連携して、一般・高校生・小中学生を対象に文楽講座の継続実施。総合学習での清和文楽の指導、三味線クラブの継続。
- 技芸向上のため定期的に淡路人形座の協力を得て研修を実施。同時にかしら、手、足の補修、人形衣装の着付け、髪結い等の人形管理の指導を仰ぐ。また、音響・照明の改修に伴い、技術習得に必要な専門家の指導を仰ぎ舞台技術者の育成に努める。
- 「通潤橋」の国宝指定、九央道「山都通潤橋 IC」開通によるメリットを活かし、新作、清和文楽 ONE PIECE「超馴鹿船出冬桜」の公演につなげ集客増を図る。また、営業担当を配置し、旅行会社等との連携を図りインバウンド需要に応えるとともに定期公演やイベント等の情報を発信する。
- オンライン予約、チケットレスサービスシステムを導入し、利用者へのサービス向上を図る。